

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2012年4月30日】

団 体 名 NPO 法人 障害者の自立を支える会 こすもす

自立援助ホーム まんぼう

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

小さなチャレンジのための「たのしい放課後！！」

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。

一昨年度奨助成金を頂いて当活動に取り組む中、障害のある子ども達の放課後及び休日については、小・中学校でも保障されておらず、親や家族が全般的に抱えている、もしくは親も放置せざるを得ないケースが多くあった。また子ども達を取り巻く人的環境(家庭や地域環境、学校での取り組みなど)も厳しさを増し、障害があることで親子ともに日常生活に困難をきたしているケースも増えていた。自立を本格的に考える時期に入ると、子どもの時にどのような社会的支援を受け、人とどのような関わりをもってきたのかが重要であると感じ、子どもたちが安心して過ごせる機会の提供により、自立への支援が有効にサービスできるプロジェクトを継続実施する。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

対 象 : 障害を持つ小・中・高校生

活動日 : 毎週水・金曜日 下校後～17:30

毎月主に第2土曜日 織り教室

長期休業(春・夏・冬休み)の数日

織り工房 ぽー(毎週月曜日)への参加 等

内 容 : グループ活動を中心に、個々の時間も適宜作り活動を実施。

・室内 — 工作、お絵描き、おやつ作り、織り、テーマを決めた活動(おにぎり作り)、季節行事(その準備等含む) 等

・室外 — 散歩、図書館、スポーツセンター、買い物、東村山市内及び近隣市の公園めぐり 等

・特別企画(季節行事、成人の余暇活動への参加含む)を26回実施(6月以外毎月実施)

・利用料 : 年会費¥2,000(登録料・保険料・通信費等含む)

参加費¥3,000/月+実費(材料費・交通費等)

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

ニーズの変化に合わせて利用料及び活動内容を変化させ、現在の形がようやく定着してきたところである。平日の活動を拡充するため、学校に合わせて活動日を変更、利用料は送迎サービスを含めた月謝制にした結果、継続した利用が増えた。子どもたちにとっても継続利用することで安定して過ごせる場所の一つになった。また、家庭から求められるニーズに応じていく中で休日の企画として様々な活動を実施し、新規利用の増加があり、子どもたちに様々な楽しさと経験を提供できた。その他、学校連絡会や研修等への参加を通じ、他団体とのつながりや情報の共有化、活動を参考にし反映でき、当事業の発信ができた。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

複数の他児同士の様々な関わりが増えることで一人ひとりが集団及び個々での過ごし方が変わり、気持ちを表現する以外に、抑制や発散、許容、他に合わせる、思いやる等内面的な成長が同え、小集団で行う活動が子どもたち一人一人の成長につながると感じられた。

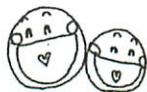
子どもたちを取り巻く環境は常に変化し、支援内容も多岐に渡って求められるようになってきているが、子どもたちの今現在の生活及び成人期を迎えた時の生活の中に反映できる余暇活動としての在り方を模索する必要があると感じます。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

ちいさなチャレンジのための
「たのしい放課後!!」



平成23年度 特別企画活動報告

4月4日『春休み企画 -お花見-』



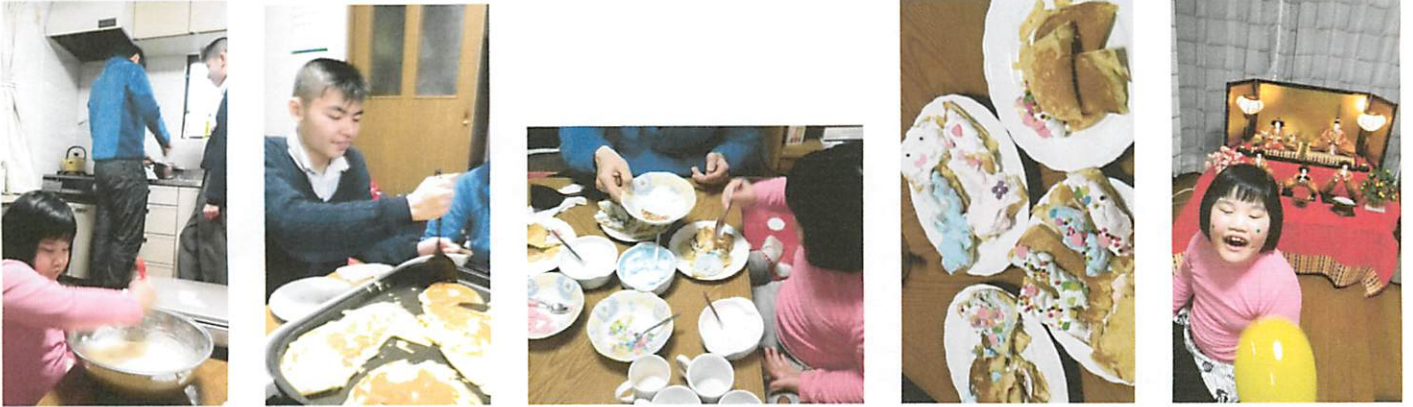
5月3日『さやま緑地で あそぼう!!』



7月27日『夏休み企画 -つくってあそぼう!!-』



3月2日『ひなまつり』



3月16日『サンドイッチたべて 狭山緑地へいこう!』



3月20日『サルサガムテープコンサート』

